



## 大槻 美菜

Mina Otsuki

### 主な資格

- ・産業カウンセラー
- ・中小企業診断士
- ・行政書士
- ・社会貢献教育ファシリテーター
- ・行政書士ADRセンター東京 愛護動物・自転車事故・外国人分野の調停人
- ・Tグループ 修了

### 専門分野

- ・起業家、経営者様のメンター業務
- ・組織に対話を生み出す研修
- ・相談技法・調停技法（傾聴）
- ・隠れた強みを活かす企業支援（知的資産経営支援）

### 経歴

大学卒業後、広告会社勤務、商業施設勤務を経て、行政書士として独立。その後、中小企業診断士の資格を取得し、同時に心理学を独学で学び始める。

現在は、東京都中小企業振興公社の次世代リーダー育成事業「経営人財NEXT20」の講師やコーディネータ（支援者）や、厚生労働省の女性活躍推進アドバイザーなどを務める。

また、会社や非営利法人の設立や中小企業の経営支援を行う中で、心の支援にも関心を持ち、研鑽を積みながら、起業家や経営者のメンター業務や対話を生み出す組織研修にも力を入れている。

そのほか、「交流分析による人格適応論」の著者の1人、ヴァン・ジョインズのもとで1週間の研修を2年間受講し、再決断療法についての実践的な学習経験あり。

### 活動に対する思い

35歳から妊活をはじめ、約2年間の不妊治療を経験しました。治療中は、妊婦さんや小さな子どもづれを見かけるだけでも辛く、そんな風を感じる自分のことも肯定できず、出口の見えない迷路の中にいるような体験をしました。その後二児に恵まれましたが、不妊治療の末の出産・育児にはまた新たな悩みも生まれ、女性が活躍するためのこの領域の悩みはエンドレスだということを痛感しています。治療中に限らず、妊娠時や育児中の不安についても、気軽に相談いただける場づくりを心がけています。

### わたしの好きなこと

『人と人が関わる場』に関わることに、とても興味があります。調停人として、トラブル当事者双方共に納得のいく解決策を考える活動や、企業様向けの研修では、組織、チーム、コミュニケーションの活発化や、合意形成支援などに魅了されています。こうした関わりを通して、参加者の生き活きた前向きな変化や笑顔を見届けられることに、大きな幸せを感じます。人と人が関わり、ワクワクしたり、楽しい場になるためのお手伝いをすることが、何よりも好きなことです。

